



## 第102号 2011年11月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

### 主な目次

聞きかじり歴史散歩②「土規七則と師友協会」	P4
ズームアップ 山崎淑行(東京都)	P6
イタリア料理店 奥田政行(山形県)	P7
県立萩美術館・浦上記念館 春日原豊(萩市)	P8
オニオン座 佐々木匡士・夏子(萩市)	P9

椿町の金谷天満宮の秋季例祭「天神祭り」は、藩政時代から夏の住吉祭りとともに城下町萩の二大祭礼の一つとして親しまれ、毎年11月の第2土曜・日曜日に執り行われています。

かつて「天神祭りにはミズレが降る」と言われ、11月15・16日、それ以前に旧暦の10月に行われていた頃には実際にミズレや雪が降っていましたが、現在では天神祭りは、萩地域の人たちにとってコタツを出す目安となっています。

## 晩秋の天神祭り

かいまがり ぞうりまい

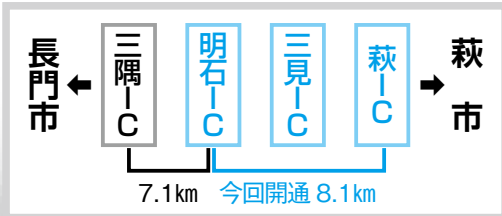
### 平安古鍵曲での草履舞

写真撮影 時山勲(山田)



# 国体前に開通。萩と長門を結ぶ

## 萩・三隅道路が9月に完成



**萩** 市橋と長門市三隅中の間で整備が進められてきた「萩・三隅道路」(15・2km)の明石IC～萩ICが完成し、9月23日に全線開通しました。自動車専用道路で通行は無料。

5月の「小郡萩道路」の開通に続いての完成。10月の山口国体前に、萩周辺の道路が整備され、萩へのアクセスが格段に向上し、周辺地域とあわせた観光振興や地域活性化等の効果が期待されます。

萩・三隅道路(開通に伴い「山陰道」に変更)は、平成4年から整備に取り組み、足掛け20年で完成。平成20年に三隅IC～三見の明石ICの7.1kmが開通し、翌21年に市内7か所目の道の駅「萩・さんさん三見」がオープン。今回途中に三見ICを設け、萩ICまでの8.1kmが開通しました。

市では、萩の東方面につながる萩～益田間の早期整備、山陰自動車道の早期実現を目指します。

**● 時間短縮、交通の安全性が向上**

全線開通により萩・長門市役所間の所要時間は5分短縮され約31分になりました。また、鎖峠に代表される従来の国道191号は、勾配がきつく急なカーブが連続する山越えの道路で、死傷事故率が全国値を上回っていました。今回の開通で走行性の向上や交通事故の大幅な減少が期待されます。

**● 今後の山陰道整備に向けて**

国は山陰自動車道として鳥取市～下関市の全長380kmの整備を計画しており、今回の萩・三隅道路は山口県内115kmで唯一の開通。

# おいでませ! 山口国体



山口県、悲願の天皇杯獲得 世界トップレベルの技が萩で繰り広げられる

山口県では48年ぶりとなる第66回国民体育大会「おいでませ!山口国体」が、10月1日～11日までの11日間開催され、萩市では、軟式野球、柔道、カヌー、卓球の4種目の熱戦が繰り広げられました。

山口県は悲願の天皇杯(男女総合優勝)、皇后杯(女子総合優勝)を獲得。萩出身・在住の選手たちも、各競技で大健闘しました。

### 卓球、世界の技に魅了

今年国体、注目度ナンバー1競技。来年のロンドンオリンピック代表の石川佳純選手(山口市出身、世界ランク7位)と、これまたオリンピック代表の岸川聖也選手(同18位)が山口県チームとして出場するとあって、会場の市民体育館は入場整理券を出すほど長蛇の列ができ、連日立ち見の満席。

石川選手を擁する成年女子チームは残念ながら準々決勝で敗れ5位でしたが、岸川選手の成年男子チームは、見事優勝。世界トップレベルの攻防、山口県の活躍に会場は興奮に包まれました。

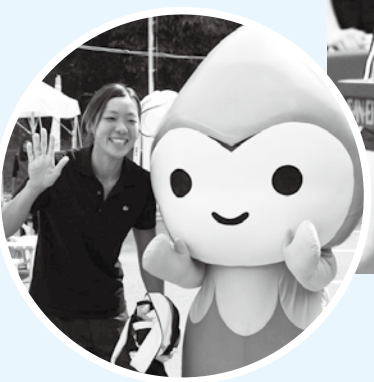


△人気・応援ナンバー1、石川佳純選手

### 柔道、迫力の力技

柔道競技は5人1チームの団体戦。アテネオリンピック100kg超級で金メダル獲得の鈴木桂治選手が東京都チームとして出場し、見事準優勝。

地元山口県からは、昨年の世界柔道選手権大会100kg超級で優勝した上川大樹選手(山口市出身)が出場。チームが初戦で敗退し鈴



△カヌー佐々木智美選手と国体マスコットのちよるる

※各会場の写真は、萩市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

# 米国大使館ナンバー2が萩を旅した魅力をブログで紹介



「萩を舞台にした松陰の悲劇的な短い生涯に思いをはせ、知の力に対する認識を新たにしました。良き師は説明してくれるのですが、偉大な師は刺激を与えてくれます。松陰は自らの知の力で、門下生に刺激を与えたのです」

と時を過ごしました」から萩の旅日記はスタート。藍場川や菊屋横町を訪れ、感じたこと、出会った人との思い出を紹介しています。ブログでは「藍場川と桂太郎旧宅」「知の力」「萩城のセミ」「旅の出会い」と、8〜9月に4回にかけて連載しています。米国首席公使が感じた萩。読み応えがあります、ぜひご覧ください。

▽インターネット「アメリカ大使館」で検索し「首席公使のブログ」へ。またはHPアドレス <http://japanese-japan.usembassy.gov/>

# 萩市民号が初めて会津若松市を訪問



白虎隊の墓前に花を手向けました

**福** 島第一原発の風評被害で観光客が減る会津若松市は、現在その払拭に一生懸命取り組んでいます。7月に来萩した菅家一郎前会津若松市長の「安全な会津にお越しください」との要請に応え、10月26日萩市民号55人が、会津若松市を訪問しました。市民号は萩ゆかりの地を訪れるもので、会津若松市は初めての訪問です。

市民号は、会津藩校日新館や鶴ヶ城などを訪問。白虎隊が自刃した飯盛山では、隊士の墓前に野村市長が献花し、市民号の参加者全員が手を合わせました。

「水も空気も農産物も安全で、安心して観光においでください」と会津若松市。戊辰戦争のしこりが今なお残るとされる両市ですが、萩市は震災後すぐ2250万円の義援金や多くの支援物資を届けました。また、経済団体や市民団体が、草の根交流が両市で進みつつあります。

木選手とのゴールデン対決は見られませんでした。世界トップの力と技の迫力に会場は魅了されました。

萩からも少年部門に、3選手が出場。地元萩の大応援に後押しされ大健闘しました。

## 軟式野球、萩スタジアムが舞台

萩スタジアムを舞台に6試合を開催。山口県人にはお馴染みの宇部商卒が主力の山口県チームは、準々決勝で昨年優勝の京都府チームに延長10回サヨナラ負けでした。

## カヌー、川上の阿武川特設カヌー競技場で開催

川上の阿武川ダム直下のカヌー競技場が会場で、「流量が調節でき、景観が素晴らしい国内屈指のカヌー場」と大会関係者。

萩からは4選手が8部門に出場し、2位を最高に7部門で入賞。日頃から練習するホームグラウンドで大活躍しました。



△ダムや森に囲まれ景観をいかしたカヌー場



△一本勝ちした萩高校3年の木村翔真選手(少年男子)

## 山口県、悲願の天皇杯ガードレールは夏みかんの黄色に

昭和38年の天皇杯・皇后杯は東京都が獲得し、開催県の山口県はわずか0.4点差(天皇杯)で2位。その後、天皇杯至上主義に疑問を呈した2002年の高知県を除いて、開催県が連続して天皇杯を獲得。山口県は天皇杯を獲得したことがない数少ない県の1つでしたが、48年後の今大会、悲願の天皇杯・皇后杯を獲得しました。

また、昭和38年の国体にあわせて道路整備では、県道や国道のガードレールの色を夏みかんにちなんだ黄色に原則統一しました。今も黄色のガードレールは残り、懐かしい方も多いのでは。

### ■天皇杯得点(平成23年)

1位	山口	2220.5
2位	東京	2053.5
3位	愛知	1953.33

# 士規七則と師友協会



吉田松陰 (1830~1859)



安岡正篤 (まさひろ) (1898~1983)

幕末の激動期、広い知見と深い洞察力で維新回天を先駆けた吉田松陰は、〃知行合一の人〃として今なお多くの人々の心を捉えています。

「武士・人としての心構え」を七つの項目で示しています。松陰の思想の凝縮であるとともに教育の指標でもありました。

燃え立つようなエネルギーで「学び」「考え」「歩き」「語り」「書き残した」30年という短い人生の軌跡は、知れば知るほど私たちに「人間そのものと社会の有り様」を考えさせます。

松陰はある種「書き魔」でしたから、在野、獄中を問わず処刑される最後の最後まで筆を握っています。なかでも、身はたとひ武蔵の野辺に朽ちぬとも 留めおかまし大和魂の詩文をそえた遺書「留魂録」や武士の自己規範を述べた「士規七則」は心に残ります。

「士規七則」は安政2年(1855) 松陰26歳のとき叔父で師でもある玉木文之進の求めで、その嫡子彦介のために書き贈ったもので、

心の成熟を期待しています。

安岡正篤は、東洋古典の偉大な碩学として、また陽明学の第一人者として、その教えや著作は広く知られています。安岡は明治31年(1898)大阪で生まれ、東京大

学政治学科に学び、終世どこにも勤めることなく、ひたすら東洋思想の研究に励みました。若くして「王陽明研究」や「日本精神の研究」などを著し、さらには「金鶏学院」などを設立して青壮年者の訓育にあたりました。それらを賄う資金は、安岡の弟子たちでもあった旧華族や実業家たちが「是非に」と喜んで拠出したといえますから驚きです。

先の大戦の終戦の詔書の草稿に朱を入れ「万世の為に、太平を開かむと欲す」というフレーズを入れたことや戦後も吉田茂、岸信介、佐藤栄作ら歴代総理大臣が師と仰いでいたことは知られています。

また近年は、元号「平成」の考案者としても知られるようになりました。

「平成」の出典は、書経、春秋左氏伝、史記に述べられている「地平かに天成り、内平かに外成る」から採ったとされます。

熟年の人なら元号発表の記者会見で、〃平成〃と書かれた色紙をかざした当時の小渕恵三官房長官の顔が思い出されるでしょう。

戦後、安岡の教義に接したいと設立された「師友協会」は、安岡の生前はもとより昭和58年に安岡が亡くなった後も「微かなりとも自ら一灯となつて、一隅を照らす」という安岡の「一灯照隅・万灯照国」の啓発活動を続けています。

しかし、安岡正篤が吉田松陰を崇敬していたことは、あまり知られていません。日本の儒学は、徳川幕府が御用学とした朱子学派、政治制度の探

求に努めた徂徠学派、知行合一を唱えた陽明学派などが中心でした。松陰と安岡は時代はズレますが、ともに陽明学派なのです。

そうしたことから、安岡は松陰研究家でもあり松陰を尊敬していました。日頃の講義の際にも「人を離れて事はない」「一国の興亡は人物の有無による」等松陰の教えの中からの引用をしばしば口にしていきます。

そして安岡が名付けた「師友協会」は、松陰が著した「士規七則」の第六則「徳を成し、材を達するには、師の恩、友の益多きに居る。故に、君子は交遊を慎む」から採ったといえます。

「人は師あり友あつて、初めて能く自己を知り自己を造ることが出来る。師なく、友なくして、世に誠の事業はない。人は師友を、現世には勿論之を古人に求めなければならぬ」という吉田松陰の考えにいたく感銘したからだと思



士規七則の碑（萩高校舎の中庭）  
大正4年建立、萩中学校の校訓

べています。  
萩が生んだ偉大な改革者吉田松陰の心は、陽明学者安岡正篤が主宰した師友協会を介して今に生き、今日もまた全国各地の研修会等で意識ある人々に伝えられています。師友協会の研修会では、萩博物館の一坂太郎特別学芸員も何度か講師を務めています。  
安岡は最晩年、細木数子女史との結婚誓約書事件<sup>1</sup>で世間を騒がせましたが、それでも安岡の学問的尊厳は揺るぎませんでした。筆者は、平成3年から3年ほど虎ノ門の教育会館で開かれていた安岡学研究会に参加させていただき、安岡先生の講義録の解説や講話の録音を聞いていました。そこで師友協会の情報誌も手にしましたが、「師友」の原典や松陰先生と安岡先生との深い関わりは全く知りませんでした。萩に住み知友諸兄から学ぶにつけ、その縁の不思議に驚いています。  
（高木正照 エッセイスト 日本ペンクラブ会員）



士規七則（個人蔵）

参考——「安岡正篤語録集」（関西師友協会）「吉田松陰」（山口県教育会）「安岡正篤の真実」（塩田潮）「士規七則」（阿武博道）



第8回清ヶ浜サーフィンコンテスト（主催：阿武・萩サーフィン協会、梅地論史会長、他会員20人）が、10月16日に鳴き砂の浜・清ヶ浜海水浴場で開催されました。県内のサーファー30人が、スペシャル・オープンクラスの分かれて、技・スピードを競いました。  
主催者の梅地会長（25歳）は「私自身も高校1年からサーフィンを初めて今年で10年目、清ヶ浜は、波も良く、きれいな海です。サーフィンを通して、阿武町を若

## 阿武町 「鳴き砂」の浜・清ヶ浜でサーフィンコンテスト

### 夢は町かプロのサーファーを育てよう



## ふるさと寄付

多くの善意を  
ありがとうございました

平成20年にスタートした国の「ふるさと納税制度」。平成22年度に萩市に寄せられたふるさと寄付は、件数は過去最高の707件、金額は1685万6000円でした。3年間の累計は6000万円を超えました。萩ネットワーク会員の皆さんからの萩への応援、ありがとうございます。  
これは、応援したい自治体に寄付することで、居住地の住民税が軽減される制度。さらに、今年6月の地方税制改正により、寄付金の自己負担額が5000円から2000円に引き下げられ、寄付者の負担が軽減されました。

なお、市外の方で1万円以上寄付された場合、感謝の気持ちとして、ふるさとの特産品をお贈りしています。人気の特産品は海産物の干物セット、桃（小川産）、雑新伝心米（JAあぶらんど萩管内産）などです。  
萩ネットワーク協会は、会員の皆様に支えられています。同様に、ふるさと萩の発展のため、ふるさと寄付で、「頑張る萩」もご支援いただきますようお願いいたします。

### 問い合わせ

萩市企画課（08388-25031  
02） [www.city.hagi.lg.jp/kitu/](http://www.city.hagi.lg.jp/kitu/)



△主催者の梅地会長と御家族

者が集まる町にしたいと思っています。小さい子どもたちにも、気軽にサーフィンが楽しんでもらえるよう、道の駅「阿武町」の温水プールでサーフィン教室を開催してみたいですね。阿武町からプロのサーファーを出したいですね」と話しています。

山崎 淑行 さん

（萩市出身、東京都在住、42歳）



NHK「ニュース7」(4月22日)

原発事故の報道

今年3月11日午後2時46分。東京・渋谷にあるNHKの建物も大きな揺れに襲われた。マグニチュード9.0。発生直後から、NHKの放送は緊急ニュースに切り替えられる。東日本各地に撮り用のヘリコプターが飛び立つ。次々に送られてくる地震の被害映像、そこに目を疑う映像が届く。津波だ。文字通り波が街を丸ごと飲み込んでいく。そしてその津波は太平洋岸の原子力発電所も襲つ

たのだった。私は長年、NHKで原発とエネルギー問題の担当をしてきた。地震発生から一時間余り。突然、東京電力福島第一原発の1号機、2号機、3号機で「10条通報」が発令されたとの情報。「10条通報」というのは、原発事故の危険を示す事前の警報のひとつ。さらに続いて、それよりも上の「警報」が発せられた。津波が襲つて電源が失われたというところまではわかったのだが、原子炉がどういふ状況か情報が散

発でよくわからない。そして、午後7時03分、とうとう総理大臣が「原子力緊急事態宣言」を発令。その後矢継ぎ早に屋内退避、避難命令が出される事態となるのである。未曾有の原発事故が起きたのだ。この日から、私は4月半ばまでの1か月余りほとんど毎日、スタジオでの解説に臨んだ。「ベントってなんですか?」「シーベルトの単位の意味がわかりません」。専門用語が多い原発。どれだけわかりやすく紐解くことができるか、図表など用いて試行錯誤を繰り返す。また「放射線からどう身を守ればいいのか?」「屋内退避や避難の仕方を教えてください。切羽詰った質問が届く。地震被害で通信状態の悪化が広範囲に続いたことも十分な情報が届かない要因のひとつだった。連絡がつく専門家や関係者に取材を続け、できる限り集めた情報で最大限伝えられることを言葉にしていく。連日のスタジオを振り返ると今でも身がすくむ。伝えることの大切さ、そして難しさを改めて思う。

7か月たった今も東京電力の会見は毎日続いている。放射性物質の放出はかなり減ったが、原発の復旧作業はまだ道半ばだ。何をどう視聴者に伝えていくべきか、前向きな試行錯誤を続けていきたいと思っている。

話は変わるが、寄稿を依頼されたとき、私はぜひとも書きたいことがあった。それはふるさと萩への期待についてである。私はエネルギー分野の取材の傍ら、街づくりについてもライフワーク的に取材を続けてきた。全国各地を回り、景観や町並み保全の取り組みの現場を見る。その中でも、「萩」は別格であると言言できる。ひいき目に見ている訳でない。

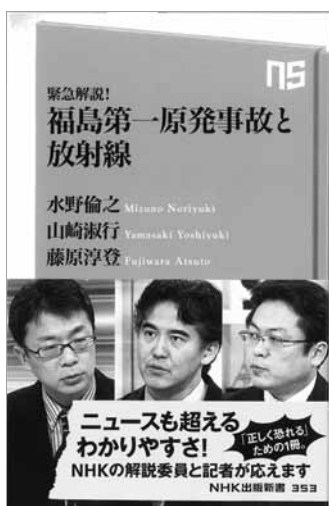
ふるさと萩

なんといつても萩の大きいなる特徴は堀内地区に示されるように広い面積で町じゅうに「歴史」を残していることだ。おそらく多くの方が一度は感じたことがあると思うが、日本の町並みの保全は、狭い。通り一本だけであったり、10分も回れば見終わってしまったりと局部的な保全が目立つ。欧州では、町ひとつが中世からタイムスリップしてきたような全体的な保護を進めているのに比べると、日本の取り組みはまだまだと言わざるを得ない。その点、江戸時代の地図の通りが今でも使えるといわれる萩は、今後の模範となるのである。

小学校に上がる前に、家族で大阪に越した私の夏休みの「帰省」は萩だった。土塀と夏みかん、涼やかな水路に落ち着いた和風の民家。萩の景色は私の心の原風景を彩る大切な財産だ。経済効率と拡大を求める時代はそろそろ終わる。日本人には「日本の街」が必要だ。そんな心に息づく「街並み」をぜひ育ててほしい。萩はほかの多くの街々が経済発展の名の下に捨て去った素敵な景観素材をもっているのだから。

プロフィール

昭和44(1969)年1月 萩市堀内生まれ、4歳で大阪に。関西学院大学卒業後、フリーターや神戸大学大学院を経て、平成9(1997)年にNHK入社。福井放送局、科学文化部で、原発やエネルギー、街づくりなどを担当する。



本書のサブテーマは「正しく恐れる」。NHKニュース等で不眠不休の解説を続けた3人が、原発事故と放射線の影響についてわかりやすく解説した待望の「原発」基本書。

NHK出版新書 740円+税(2011年6月発行)

# 萩を拠点に、日本の魚食文化を守っていききたい！



Al-ché-cciano  
アル・ケッチアーノ  
奥田政行の庄内イタリアン

## イタリア料理店 『アル・ケッチアーノ』 オーナーシェフ 奥田政行さん (山形県在住、41歳)



▷オイル・ルージュ・イタリアン

来年5月にオープンする「東京スカイツリー」内の奥田シェフプロデュースのレストランで萩の鮮魚を取り扱います

既存の流通システムに歪みを感じ、地元の食材にこだわり、地方の食文化の向上こそが、日本の食文化を守る方法の一つだと唱える、「食の都庄内」親善大使であり、世界の料理人1,000人に選ばれ、この度「萩の地魚、もったいないプロジェクト」に参加し、オイル・ルージュ・イタリアン（イタリア風、金太郎のオイル漬け）を監修された奥田政行さんにお話を聞きました。

### 「萩の地魚、もったいないプロジェクト」に参加することになった経緯は？

昨年、伊勢丹新宿店で開催された【チアアップ！ニッポンの食展】で私は庄内の食材を使ったコース料理を提供しました。その記者会見で私の隣に居られた魚のかぶり物をおかぶった方に「萩に来てください！」と言われ、初めは冗談かと思っていました。その申し出はかなり本気なものでした。その方は、フード・アクシヨン・ニッポン・アワード2009の受賞商品「オイル・ルージュ」を手にし、もったいないプロジェクトを代表して会場にいられた萩市の方で、その熱烈なラブコールに押され、また当時は今ほど忙しくもなく、萩に行きたいとも思っていましたし、私が元々掲げていた「日本の食文化を守る」という理念とも合致していましたので、お話をうかがいました。

### オイル・ルージュ・イタリアンを監修され、今後の萩との関わり方は？

萩を訪れて、萩の食材の素晴らしさを改めて感じました。特に海のモノは国内トップレベルです。築地でも「萩産」となると高値で取引されています。簡単に表現すると「フルセット、フルバランス！」

岩手、熊本、高知、山形など、食材が豊かで有名な地方と同等のレベルにあります。

そして、この度金太郎のように、全国的に日の目を浴びていない個性豊かな優良食材があり、そのような食材を私が異なったカテゴリーでプロデュースし発信することによって、注目を浴びることができれば、流通システムの歪みにより苦しい思いをしている生産者を助けることができ、地方から日本の食文化を守れるのではないかと考えています。

3・11以降、国内屈指の漁場である三陸沖は放射能によって汚染が広がり、世界一を誇る日本の魚食文化が崩壊しかけています。そのため、放射能汚染の影響がない地方から魚食文化を守っていく必要があり、私は萩を一つの拠点として活動していきたいと考えています。

### 地方の食文化向上を考える上で、ご自身の今後のビジョンは？

「食の都庄内」は、私が帰郷した15年前からは想像もつかないほど盛り上がりを見せ、「庄内の幸福論」も少しずつではありますが、確実に実現へと進んでいると感じるようにもなりました。これから、更に日本全国に隠れている素晴らしい食材を探し歩き、その素

晴らしさに見合った価格で取引されるようプロデュースができ、それにより生産者が少しでも豊かになればと思います。

また、海外における世界的なイベントにも積極的に参加させてもらい、日本の素晴らしい食材を紹介したり、はたまた、被災地の炊き出しに行ったりと、大きな流れの中で小さいこともやり、対極と極論の中、人と人とのふれあいの中で、関わり合う人々と幸せの形を見つけたかと思っています。

食文化を通じ、それを発信するという「使命」と「志」を強く持ち、地方の食文化を向上させ、日本の食文化を守っていききたいと思っています。

### プロフィール

1969年、山形県鶴岡市生まれ。地元食材にこだわるイタリア料理店『アル・ケッチアーノ』（2000年オープン）オーナーシェフ。庄内の食材を全国に広める「食の都庄内」親善大使。イタリアのスローフード協会国際本部主催「テラ・マドレ2006」で、世界の料理人1,000人に選出される。2007年にドルチェの店『イル・ケッチアーノ』、2009年には銀座に『ヤマガタ サンダンデロ』をオープン。

☆「オイル・ルージュ・イタリアン」を2名様にプレゼント



開館から15年が経った山口県立萩美術館・浦上記念館。今年4月からサントリーパブリシティサービス株式会社が指定管理者となり、美術館として新しいアクションに取り組まれています。

**サントリーパブリシティ サービス株式会社**

弊社は、企業のPR施設や文化施設、公共施設の指定管理者制度による運営を行う会社です。その歴史は親会社サントリー（現サントリーホールディングス）による企業広報活動として東京府中市に開設した武蔵野ビール工場にお

て広報業務を手掛けたのが始まりです。その後、サントリーホール、サントリー美術館などサントリーの文化事業の展開にともない、サントリーの文化活動施設の運営を手掛ける他、サントリー主催の各種文化事業の企画運営などを行ってきました。そのノウハウを生かして近年では、島根県立美術館の運営委託を皮切りに、各種公共施設の指定管理者制度による指定管理者受託も積極的に手掛けております。

**萩出身者**

2006年より山口県岩国市にある山口県民文化ホールいわくに（シンフォニアいわくに）の指定管理者とさせていただくのを御縁に山口県文化振興課とお付き合

させていただきました。2011年より指定管理者制度が実施される山口県立美術館と山口県立萩美術館・浦上記念館にも応募させていただきました。そして無事指定管理者の承認を受けることができ、当時はまだ親会社サントリーホールディングスで務めていた萩出身の私に内示が下り、支配人として出向することとなりました。

それまで大阪でウイスキー、ワインの関係を10年、東京で医薬品事業、食品、健康飲料などに20年携わってきた私にとっては美術館の支配人など全くの畑違い。少しの不安もありましたが、昨年萩に住む父が亡くなり、残された母と一緒に暮らす弟家族の近くで働けるまたとない機会であり、生まれ育ったこの萩の活性化に少しでも助力したいと思い、異動を承諾いたしました。

**『ミシュラン・グリーンガイド』二つ星の美術館**

指定管理者となり運営を始めて半年、私も含めスタッフ一同、県より色々なことを引き継ぎ、管理の仕方を教えていただきながら、適切なコストコントロールを施す業務に励んでいます。また並行して、美術館の本分である文化振興を今までの萩美術館・浦上記念館にない形で取り組んでいます。民間に委託することが経理面だけの

メリットであればビル管理業者とやらなら替わりなく、指定管理者として如何に多くの人に萩美術館・浦上記念館を知ってもらい、文化を感じてもらい、更には地域の文化レベルを上げることに従事する必要があると考えます。

有り難いことに、この萩美術館・浦上記念館には、浮世絵5200点、東洋磁器500点、陶芸品750点が所蔵されており、質量共に世界レベル。山口県では錦帯橋と並び『ミシュラングリーンガイド』二つ星に選ばれており、「寄り道する価値ある場所」として紹介され、そのポテンシャルはとて高い施設であり、郷土の誇りでもあります。

**美術館をより身近な存在に**

そのポテンシャルを十分に發揮するため現在取り組んでいることは、高く感じる美術館の敷居を低くし身近な存在に感じてもらえるようなイベントの企画です。本筋の展示企画は学芸員に任せ、それを周知からアプローチし、気軽に足を運んでいただけるようなイベントを催しております。10月には近隣の城下町で行われた「竹灯路物語」にあわせナイトミュージアムを。向かいの萩中央公園で行われた青年会議所主催の文化イベント「カルチャーミーティング」と同時開催で美術館の文化イベント

「萩まちなかアート」を開催。11月1日から6日までの教育文化週間には館の無料開放と連動し「写真展 寄り道してでも行きたい私の二つ星」を、12月にはジャズコンサートを企画しています。

そのようなイベントをきっかけに美術館にお越しいただき、萩美術館・浦上記念館の素晴らしさを感じ、気軽に文化を感じられることを多くの人に知っていただきたいと思っています。そうして市民の方々が訪れる美術館となれば、町おこしの一助となるのではと考え、指定管理者として一生涯命に取り組むことが館のため、そして生まれ育ったこの萩市のためになるのではという思いで今後も励んでいきます。同窓生、亡き父親と親交のあった方など多くの方々のご支援をいただき、感謝、感謝の毎日です。

**プロフィール**

昭和32(1957)年2月萩市土原生まれ。萩高校昭和50年卒(27期生)。関西学院大学卒業後、昭和55(1980)年サントリー株式会社(現サントリーホールディングス株式会社)入社。現在、自宅のある新浦安に妻子を残し、萩に単身赴任中。趣味はワイン(ワインアドバイザー)・水泳。休日は近隣の温泉まわりで過ごしています。

□山口県立萩美術館・浦上記念館  
住所:萩市平安古586-1 ☎0838・24・2400  
☆当館オリジナル浮世絵ハガキ3枚セットを5名様にプレゼント





菊ヶ浜海岸前にあり、店内から美しい日本海が一望できる最高の口ケーション

去年1ターーンで萩に移り住み、今年2月に制定された萩市起業化支援助成制度を利用し、4月23日萩市菊ヶ浜に、「カレー専門店「カレー大好き オニオン座」をオープンされた佐々木匡士さん(44歳)・夏子さん(31歳)夫婦にお話を聞きました。

萩へ移住 店舗を持つとうと決めてから、物件を求め県内をはじめ近県まで探し歩きました。その結果、自然、文化、歴史に惹かれ、この萩に出店することを考え、菊ヶ浜の物件を契約したのが昨年11月。時を同じくして、萩市がUJ1ターーン促進住宅の募集をしており、同12月



甘みの強い国産玉ねぎを使用、11種のスパイス・長州どり・トマトを煮込んだ特製チキンカレー、800円

□カレー大好き オニオン座  
住所：萩市大字今魚店 106-2  
☎ 0838・21・7321  
定休日：毎週月・火曜日(※祝祭日は営業)  
営業時間：11時～17時  
※カレーは限定数あり、売切れ次第終了、喫茶はラストまで。

今年2月に制定された萩市起業化支援助成制度を利用し、4月23日萩市菊ヶ浜に、「カレー専門店「カレー大好き オニオン座」をオープンされた佐々木匡士さん(44歳)・夏子さん(31歳)夫婦にお話を聞きました。

### 凝り性

神奈川県横浜で生まれ、平塚で育ち、山口大学へ進学を機に、この山口県に移り住みました。大学生になってからは、音楽にどっぷりハマり、バンド活動、ソロ活動に明け暮れていました。卒業後も山口市内のCDショップで働きたりしながら、全国各地で行われるライブに出演するため車を走らせる日々を送っていました。決して音楽で食べていこうと考えてはなかったのですが、凝り性というか、何かにハマると追求したくなる性格なのです。それは大好きなカレーも同じで、美味しいカレーを作りたい一心で研究を重ねていました。

20代の頃に「いつかはカレー屋を出店したい」と漠然と夢見るようになったが、当時は音楽活動に重点を置いていたので、イベントやライブ会場に出向き臨時で販売するだけで、本業とするには至りませんでした。

萩へ移住 店舗を持つとうと決めてから、物件を求め県内をはじめ近県まで探し歩きました。その結果、自然、文化、歴史に惹かれ、この萩に出店することを考え、菊ヶ浜の物件を契約したのが昨年11月。時を同じくして、萩市がUJ1ターーン促進住宅の募集をしており、同12月

少しづつ改善しつつありますが、まだまだお客様にご迷惑をかけている部分もあり、本当に申し訳なく思っています。しかし、逆に優しい言葉をいただいたりと、萩の人の優しさを温かみを感じています。物件探しの際、萩の方から「ここは歴史のある町で、そこが大きな魅力だけど、その分、他の土地から来た人が一から新しい事業を起すのは難しいよ」とアドバイスを受けてました。

# カレー大好き オニオン座



まさと 佐々木匡士さん・夏子さん 夫妻

### 結婚を機に

店を持ち、本格的にカレー屋を始めようと思ったのは、結婚が決まってからです。妻との出会いは3年前、ライブ出演のため上京した時です。彼女は私の共演者目当てで会場を訪れており、音楽仲間を介し交流を持つようになりました。付き合うようになってからは、山口と千葉で遠距離恋愛。

反省、そして感謝 オープンして半年が経ちます。お店を営むのは初めてで覚悟はしていましたが、不慣れで、不手際ばかり。毎日が夫婦で反省会です。

しかし、実際、萩に来て出会った方々は縁もゆかりもない私たちにびっくりするくらい良くして下さいます。その御恩に感謝し、小さな改善点を日々見出し実行し、お客様に小さな楽しみを提供するお店となるよう夫婦手を取り合っ

### 第3回 つばき会広島支部

9月10日

ホテルセンチュリー21(広島市)



28人出席。藤本正支部長から、広島市、廿日市市、府中市在住の約230人に案内状を発送し、100人余りから返信があったと報告がありました。池田誠次本部長からは、山陰本線の江崎駅から仙崎駅まで、駅周辺の懐かしい現在の風景がプロジェクターで紹介されました。三重県鈴鹿市に単身赴任されている富士重機FAサービス社長の中村一法さんも飛び入り参加。

### 第3回 つばき会九州支部

10月22日

小倉飯店(北九州市)



▷上村豊支部長

◁私は誰でしょうゲーム

28人が出席。新役員の選出が行われ、新支部長に上村豊さん(昭和43年商業科卒)が就任。池田本部長が「平成26年、旧商業高校に明倫小が移転する。これから一部校舎の改築が行われるが、今はまだ商業高の面影があるので、機会があれば訪れてみてください」、品川商工校長は「山口国体にラグビー部が出場したが惜敗。12月に花園で行われる全国大会は、10年連続出場を目指して予選大会に臨みます」とあいさつがありました。

### 第62回 山口指月会

10月18日

翠山荘(山口市)



61人が出席。毎年、10月18日の開校日にあわせて行われる山口指月会。第62回目となる今年の開催について、東章会長(9期)より、「国体の影響もあり、開催日をずらすという話もあったが、例年どおりこの日に行うことができた」と記念日の開催を喜びました。

情報  
ください!

### 同窓会だより



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。  
hagi-network@city.hagi.lg.jp

### 第44回 東京指月会

10月22日

日本工業倶楽部(千代田区)



◁引受期の33期の皆さん

約220人出席。今年の引受期は33期(56年卒)、代表の藏田和巳さんほか来年引受の34期の皆さんが受付、進行、特産品販売などを担当。10月8日に出場したNHK全国学校音楽コンクールの映像、伊勢谷友介さんのビデオメッセージなどが会場に流れ盛り上がりしました。来年は、萩高校、萩商工、萩光塩の3校合同同窓会となります。



△副会長が木村ミチヨさん(左、萩高女32期)から内田青虹さん(右、萩高5期)に交替

### 第20回 九州指月会

9月10日

西鉄グランドホテル(福岡市)



発足して今年で20回、事務局の努力により今年は昨年の倍以上の50人が出席。野村萩市長も萩市内で昼の公務を済ませ、お祝いに駆けつけました。「萩小郡道路」が5月に絵堂まで開通し、中国自動車道までの時間距離が短縮され、福岡まで約2時間。

副会長の須郷昌徳さん(元西日本短大付属高校校長、昭和34年卒)は産経新聞の人国記で31回にわたり紹介されました(4~5月)。

# 学校だより



東京指月会の有志と記念撮影

## 萩高校合唱部 NHK全国学校音楽コンクールに出場！

10月8日、NHKホール（東京都）で開催された「第78回NHK全国学校音楽コンクール」に、萩高校合唱部が出場しました。

このコンクールは、全日本合唱コンクールと並ぶ2大コンクールの一つで、全国から11校のみが出場。萩高は、9月11日に行われた中国ブロック大会で金賞を受賞し、5年ぶり2回目の出場となり、昨年の全日本合唱コンクール出場に続き2年連続で2大コンクールへの出場を果たしました。

萩高合唱部は49人で、顧問は有富美子先生。課題曲「僕が守る」

### 会員投稿

10月15日

#### 萩商工機械科昭和33年卒クラス会

萩グランドホテル天空(萩市)

#### 萩商工高等学校機械科33年卒



3年前、卒業後50年と古希を迎える節目もあってクラス会を開催し、級友の顔を久し振りに見て懐かしさと、時の流れを感じさせられた一時を楽しみました。今回は2回目ですが体調不良や、亡くなった方もいて前回より7名少ない16名の参加でしたが、和気あいあいと話もはずみ楽しいクラス会となり感動を新たにしました。

最後に、今は歌わなくなった旧校歌（♪橘香る阿古の浦……）を歌い、再開を楽しみに散会しました。

世話人 森田敏照（千葉市在住）

### 会員投稿

9月18日

#### 明経中学校20期還暦同期会

高大(萩市)



60年代ビートルズが出現し、多くのグループサウンズが日本でも流行していた頃、我々は(旧)明経中学校で学業に、部活に励んでいました。それから早44年。20期卒業生は当時176名程在籍。今回は、58名の同期生が萩観光ホテルに集まりました。過去5回ほど行われた同期会、今回は還暦ということもあり幹事会が総力を出し県内38名、県外20名と過去一番多く仲間を集めることができました。

様々な企画を立て準備を進めてきましたが、卒業以来の初顔合せも多く、積もる話に花が咲き企画吹っ飛ばしの盛り上がり。あっという間の3時間でした。次回は2014年を計画しています。今回、同期会の連絡が届かなかった方、下記アドレスにご連絡ください。

kumo@aol.jp 事務局 和田稔（萩市椿東在住）

### 会員投稿

9月9日

#### 明経中学校13期会

高大(萩市)



去る9月9日、高大亭にて「萩明経中学校十三期会」の同窓会を行いました。中学校を卒業して51年目にあたります。遠くは東京からの参加者もあり半世紀ぶりに親交を温めたクラスメイトもいました。

下瀬信雄（萩市瓦町在住）

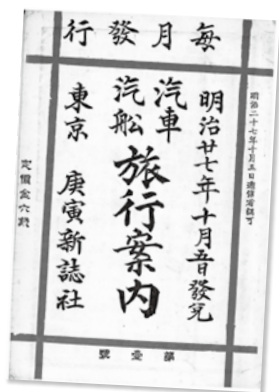
## 時刻表の父

# てづかたけまさ 手塚猛昌(須佐出身)の 顕彰碑を建立

JR須佐駅前の顕彰碑  
左から、野村萩市長、縁者の多根義剛さん、  
曾孫の末岡はるみさん、西村武正実行委員長



手塚猛昌  
(1853-1932)



日本で初めての  
本格的な月刊時刻表

日本で初めて本格的な時刻表を発刊し、「時刻表の父」と呼ばれる手塚猛昌(1853~1932)の顕彰碑が出身地である須佐のJR須佐駅前に完成し、10月5日、除幕式が行われました。

手塚猛昌は、明治19年(1886)、33歳で東京の慶応義塾に入学、明治23年(1890)、庚寅新誌社を創立。明治27年(1894)に慶応義塾の恩師福沢諭吉の勧めにより、イギリスの時刻表を手本とした、日本で初めての本格的な月刊時刻表「汽車汽船旅行案内」を発刊しました。この時刻表の発刊により交通運輸の利用は格段に拡充しました。また、明治39年(1906)、東洋印刷株式会社を創立したほか、都電の前身である東京市街鉄道や帝国劇場の創設などにも尽力するなど、企業家としても活躍し近代日本を発展の一翼を担いました。

手塚猛昌については、半年前まで須佐ではあまり知る人がいない状態でした。彼の功績を次代に伝えるため、今年4月に地元住民が実行委員会を立ち上げ、東京須佐弥富会(会長 近藤安弘)と約120万円の寄付金を集め顕彰碑と説明文が建てられました。

式典では、西村武正実行委員長が「今日は猛昌が初めて時刻表を出版した時刻表の日。手塚猛昌の生き方に、私たちは多くのことを学ばなければならぬ。碑の建立を契機に地域の人々にも手塚猛昌について知ってもらい、多くの人に広めていくよう努めたい」とあいさつ。手塚猛昌の曾孫の末岡はるみさん(土原)は「顕彰碑建立に感謝しています。猛昌の墓がある東京の青山墓地へ行き、報告したい」と話されました。

## 萩の食材を使ったレシピ集 出版記念

### 熊谷喜八シェフ「萩の食材」賞味会

レストラン「KIHACHI」などを展開するアイビー株式会社最高顧問のカリスマシェフ、熊谷喜八氏による萩の旬の食材を使ったレシピ集「キハチのさかな酒のさかな 萩の魚」が7月6日に出版されました。用途に合わせた85品のレシピや訪問先の生産者も紹介されています。萩市には年間約250種の魚介が揚がり、その豊富さ、新鮮さを伝えたいという思いが込められています。

このレシピ集の出版はアイビー株式会社代表取締役社長(当時)の中村達也氏が、萩高昭和54年卒の萩市出身であることから実現しました。出版を記念して8月28日、北門屋敷(堀内)でオリジナル料理の賞味会が開催され、熊谷シェフの料理を堪能しました。

熊谷シェフは「青森県、高知県、山口県で本を作りましたが、みんな中央から遠いところにあり、非常に輸送コストがかかって大変です。そういう大変な県のお手伝いをしたいと思ってこの本を作りました。この本を作るにあたって1年ぐらいかかったんですが、改めて萩の水産物の良さを再認識しました。

大きなマグロからイカや小さなキンタロウまで含めて、多彩な魚がみんなうまい。料理人にとって素材に勝る調理法はないと言いますが、そういう意味で素晴らしい素材があるなと思います」と萩の食材を絶賛されました。



熊谷シェフ(左)と中村達也アイビー株式会社代表取締役社長(当時)

キハチのさかな酒の肴 萩の魚

- 1,575円(税込)
- B5判 / 112ページ
- 発行 ポプラ社

# 「ユルゲンソン国際作曲賞」で2位を受賞

## 山本和智さん



されている国際作曲賞で、今年  
は49か国から198作品が集  
まったことからわかるよう  
に、世界的に人気が高く、それ  
故に狭き門といった作曲賞で  
す。

2位受賞について、本来なら  
ば喜びのコメントをするところ  
でしょうが、審査方法（リハー  
サルの演奏、それも作曲家の立  
ち会いもかなわぬ演奏を審査対  
象とされること）に疑問を持っ  
たため素直には喜ばず、現地で  
はレセプション時まで抗議して  
いました（苦笑）。ただ各奏者  
や取材記者達に拙作を大変気  
に入ってもらえたのが唯一の救い  
でした。

和光大学に4月から非常勤講  
師として就任しましたが、情け  
ない話、まだ教わる側だと思っ  
ていたのなかなか決心が着き  
ませんでした。

監督は「海猿」シリーズを手が  
ける羽住英一郎、出演はほかに  
瑛太、椎名桔平、中井貴一など。  
映画の中で松本さんは、B・  
Q役を熱演。しかし、役柄  
とは裏腹に、お弁当を食べる際  
には常にポケットティッシュを  
用意している松本さんに、他の  
出演者からは、「ワイルドじゃ

# 「ワイルド7」12月21日全国ロードショー

萩市吉田町出身の俳優、松本  
実さん（萩高校平成4年卒）が  
出演するワーナーマイカル系映  
画、「ワイルドセブン」が12月  
21日（水）、遂に全国公開され



かねていました。大学時代の恩  
師の後押しもあり何とかその気  
になり、現在、戦後日本史と音  
楽史を絡めた講義を行っていま  
す。人々の不寛容により「表現  
の自由」がますます狭められる  
昨今、自由の意味や創造性、ま  
た想像力の問題を軸として若い  
人達と共に考察していきます。

来年1月には、全個人作品の  
コンサートが行われます。  
FESTIVAL: 山本和智個展  
3年の付き合いとなるパリ在  
住の箏・三味線奏者、日原史絵  
のために書いた邦楽作品を新作  
も含め一挙に演奏します。

午後7時30分  
■とき 平成24年1月18日（水）  
■ところ トーキョーワンダー  
サイト渋谷（東京都渋谷区神南  
1-19-8）



ないな」と突っ込まれる場面  
もあつたとのこと。  
邦画史上最高のスーパーアーク  
ション・エンターテイメント。  
丸の内ループル、梅田ブルク  
7ほか全国ロードショー。

## 新規(再)加入会員

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 増田敏朗さん<br>(東京都千代田区) | 杉村恵美子さん<br>(美祿市)    |
| 嶋屋正一さん<br>(神奈川県厚木市) | 吉野龍彦さん<br>(萩市)      |
| 吉永榮一さん<br>(宇部市)     | 能津喜代さん<br>(山口市)     |
| 今田淳子さん<br>(萩市)      | 末田嘉男さん<br>(山口市)     |
| 松本矩典さん<br>(千葉県松戸市)  | 浅原司さん<br>(山口市)      |
| 井上祥子さん<br>(島根県出雲市)  | 高杉和典さん<br>(山口市)     |
| 柴田良次さん<br>(広島県広島市)  | 惠美奈大作さん<br>(山口市)    |
| 岩本和雄さん<br>(広島県広島市)  | 中原重政さん<br>(山口市)     |
| 近藤誠さん<br>(広島県広島市)   | 大川賢美さん<br>(岡山県倉敷市)  |
| 栗田卓郎さん<br>(福岡県福岡市)  | 藤木逸章さん<br>(福岡県行橋市)  |
| 衛藤美保子さん<br>(福岡県福岡市) | 前田康久さん<br>(福岡県遠賀郡)  |
| 小林智恵さん<br>(福岡県福岡市)  | 竹内勝則さん<br>(福岡県行橋市)  |
| 柳井理恵さん<br>(福岡県福岡市)  | 岡本詔洋さん<br>(福岡県北九州市) |
| 則松淑子さん<br>(福岡県福岡市)  | 末岡稔弘さん<br>(福岡県北九州市) |
| 松本麗さん<br>(福岡県福岡市)   | 林吉秀さん<br>(福岡県北九州市)  |
| 武富敏夫さん<br>(福岡県福岡市)  | 神田明さん<br>(神奈川県中郡)   |
| 浜村吉昭さん<br>(神奈川県鎌倉市) | 佐々木敏夫さん<br>(千葉県市原市) |
| 刀禰剛さん<br>(東京都葛飾区)   | 来島良明さん<br>(神奈川県横浜市) |
| 池永英明さん<br>(下関市)     | 三上博さん<br>(神奈川県藤沢市)  |
| 尾崎孝治さん<br>(萩市)      | 吉本光志さん<br>(千葉県匝瑳市)  |
| 原俊明さん<br>(福山市)      | 松葉玲子さん<br>(東京都中野区)  |
| 柳瀬正廣さん<br>(大阪府四條畷市) | 石井清さん<br>(東京都目黒区)   |
|                     | 浅野理恵さん<br>(千葉県君津市)  |
|                     | 元波優美さん<br>(東京都文京区)  |
- (8月25日〜10月24日) 46人

## アイビー株式会社

ゆったりとした空間でお茶を  
楽しむカフェ「アフターヌーン  
ティー」、熊谷喜八シェフによる  
無国籍料理が味わえる「KIHA  
CHI」、本物を知る大人の男性  
のためのカフェ「リジュー」、デ  
ンマーク王室御用達シェフによる  
スカンジナビアスタイルのスイ  
ツブランド「デザートサーカス」  
を事業展開。



# 情報アラカルト

## 韓国

### ■第5回韓国萩陶芸交流展

岡田泰、小川浩延、金子司、兼田知明、佐久間正和、渋谷英一、田口潤、玉村信一、中島大輔、野坂和佐、松浦洞心ほか15人の作品が展示されます。

12月9日(金)～18日(日)  
韓国ソウル市  
イド・ギャラリー

## 関東地区

### ■つばき会関東支部総会

関東地区の萩商工同窓会。  
11月12日(土) 午後3時～6時  
東京都中央区銀座1・26・1  
ホテル銀座ラフィナート月光の間  
(03・3373・4020) 野村

### ■東京須佐弥富会

関東地区の須佐地域同郷会  
11月12日(土) 正午～午後3時  
東京都港区高輪4・10・56 日立  
金属 高輪和壺館  
(03・3443・1717)

### ■第43回日展

日本美術展覧会に吉賀将夫さんが理事として出品。  
10月28日(金)～12月4日(日)  
東京都港区六本木7・22・2  
国立新美術館  
(03・5777・8600)

### ■ニコイインテリアライフスタイル・リビング

TAKE Create HAG  
Iの萩の竹を用いた家具が展示されます。  
11月2日(水)～4日(金)  
午前10時～午後6時  
東京都江東区有明3・11・1  
東京ビックサイト東2ホール  
(03・5530・1111)

### ■岡田裕作陶展

11月9日(水)～15日(火)  
群馬県前橋市千代田町2・13・3  
スズラン前橋店  
(027・2333・1111)

### ■中小企業総合展 JSMEE2011

萩ガラスが展示されます。  
11月9日(水)～11日(金)  
千葉市美浜区中瀬2・1  
幕張メッセ展示ホール1～3  
(03・3524・4668)

### ■地域産品 SOCO COCO 展

萩ガラスが展示されます。  
11月9日(水)～15日(火)  
東京都新宿区西新宿1・1・3  
小田急百貨店新宿店8階和食器  
売場 (03・5413・2250)

### ■岡田裕作陶展

12月13日(火)～19日(月)  
埼玉県所沢市日吉町12・1  
西武所沢店  
(04・2927・0111)

○1月25日(水)～30日(月)  
千葉県船橋市本町1・2・1  
西武船橋店  
(047・425・0111)

### ■岡田泰 個展

12月17日(土)～22日(木)  
東京都中央区銀座7・8・6  
銀座 黒田陶苑  
(03・3571・3223)

### ■「三輪和彦 淵淵の白」展

12月28日(水)～1月10日(火)  
東京都中央区日本橋室町1・4・1  
日本橋三越本店  
(03・3241・3311)

### ■おいでませ山口館イベント

○年末大売り出し  
12月下旬  
東京都中央区日本橋2・3・4  
日本橋プラザビル1階  
(03・3231・1863)

## 東海地区

### ■12代三輪休雪くふてふ展

○名古屋展  
11月9日(水)～15日(火)  
名古屋市中村区名駅1・1・4  
JR名古屋高島屋  
(052・566・1101)

## 関西地区

### ■萩商工商業科38年卒同期会

11月10日(木) 午後4時～  
京都市南区東九条西山王町31  
ホテル京阪京都  
(075・983・5084) 横山

### ■濱中史朗展

11月6日(日)は濱中さんが在店。  
11月4日(金)～9日(水) 午前11時～午後7時  
兵庫県芦屋市公光町10・10  
B.Block 2階 Bonton  
(0797・34・1678)

### ■行動展 (京都展)

行動美術協会の公募展に、画家・藤崎恒頼の「漁夫の唄」が出品されます。  
11月8日(火)～13日(日)  
京都市左京区岡崎円勝寺124  
京都市美術館 (岡崎公園内)  
(075・771・4107)

### ■萩焼 吉賀将夫陶展

11月9日(水)～15日(火)  
大阪府北区梅田3・1・3  
JR大阪三越伊勢丹 6階美術画廊  
(06・6457・1111)

### ■金子司 個展

11月3日(木・祝)～9日(水)  
広島県広島市中区胡町6・26  
福屋八丁堀本店 7階美術画廊  
ギャラリー1101  
(082・246・6111)

## 中国地区

### ■萩焼新鋭作家5人展

岡田泰、兼田知明、吉野桃李、厚孝孝明、松野創平の作品が展示されます。  
1月19日(木)～25日(水)  
松江市朝日町661

## 第58回日本伝統工芸展

陶芸家 岡田裕、岡田泰、玉村登陽、波多野善蔵、松尾藻風の作品が入選しました。

◆金沢展 10月28日(金)～11月6日(日) 石川県立美術館

◆仙台展 11月9日(水)～14日(月) 三越仙台店

◆岡山展 11月17日(木)～12月4日(日) 岡山県立美術館

◆松江展 12月7日(水)～25日(日) 島根県立美術館

◆高松展 1月2日(月)～22日(日) 香川県立ミュージアム

◆広島展 1月25日(水)～2月12日(日) 広島県立美術館

一畑百貨店 5階サロン  
(0852・55・2500)

## 山口県関係

### ■つばき会下関支部・巴城会総会

下関地区の萩商工、萩高の合同同窓会。  
11月19日(土) 午後6時30分～  
下関市彦島西山町南風泊 漁港活魚センター

### ■萩焼といけばな、和のフュージョン展

萩陶芸家協会加盟作家(約80人)から102点の花器が出品されます。  
11月1日(火)～3日(木・祝)

下関市竹崎町4・4・10  
(問) 萩市商工課  
(08388・255・3638)

■萩焼 岡田泰・松野創平・兼田  
知明3人展  
1月4日(水)〜10日(火)  
山口市中市町3・3  
井筒屋5階ギャラリー  
(083・902・1111)

## 九州地区

■行動展(九州展)  
画家・藤崎恒頼の「漁夫の唄」  
が展出されます。  
12月6日(火)〜11日(日)  
福岡市中央区大濠公園1・6  
福岡市美術館  
(092・714・6051)

■萩焼新鋭作家3人展  
岡田泰、吉野桃李、兼田知明の  
作品が展示されます。

12月1日(木)〜7日(水)  
大分市府内町2・1・4  
トキワ本店7階美術サロン  
(097・538・1111)

## 萩市関係

■萩焼きやらりい彩陶庵の企画展  
○濱野由美作品展  
濱野さんの「あつたかウール」  
で冬支度…。  
11月23日(水・祝)〜12月4日(日)  
午前10時〜午後5時  
萩市呉服町1・3 彩陶庵ロフト  
(08388・255・3110)

■俣宿十平の企画展  
○山本教行うつわ展  
11月12日(土)〜20日(日)  
午前10時〜午後6時  
○オールドキリム展  
12月3日(土)〜11日(日)  
午前10時〜午後6時

萩市南古萩町33・5 俣宿十平  
(08388・266・6474)

■伊勢谷友介&龜石太夏匡ト  
クシヨ「萩」から日本を変える!  
俳優でハリバースプロジェクト  
代表の伊勢谷友介氏と、フアッ  
ション界で活躍する副代表の龜石  
太夏匡氏のトークショー。  
12月11日(日) 午後4時〜5時  
萩市民館大ホール  
入場料1000円(全席自由)  
(問) 萩市まちじゅう博物館推進  
課(08388・222・6450)

## 口座振替キャンペーンを実施中!!

萩ネットワーク協会では、更  
新手続きのいらない口座振替を  
推進しており、「みずほフアク  
ター(株)」との委託により、都市  
銀行、地方銀行など、全国ほと  
んどの金融機関で口座振替がで  
きます。

今年も9月から口座振替キャ  
ンペーンを実施中で、新たに口  
座振替された方に萩の特産品を  
進呈しています。手間なく、更

新忘れもない口座振替に、ご協  
力をお願いします。申込書は前  
回9月号に同封しています。  
■23年度特産品の人気ランキ  
ング①井上商店「しそわかめ」、  
②萩ものがたり「松陰先生のこ  
とば」、③岩川旗店「手拭い」  
■申込先  
萩市広報課内萩ネットワーク協  
会(08388・255・3178、  
FAX26・5458)へ

■さん3ふるさと祭り  
山口県豊魚祭も同時開催。銭太  
鼓やフラメンコ、吹奏楽の発表、  
農林産物や活魚、うにめし、さざ  
えごはんの販売など  
11月23日(水・祝) 午前9時30分  
〜午後3時  
道の駅「阿武町」隣接広場  
(問) 阿武町教育委員会  
(083888・2・0501)

## 阿武町関係

■山口ゆかりのお店ガイドブッ  
ク  
首都圏にある「山口ゆかりのお  
店」57店舗を紹介したガイドブッ  
クを、山口県東京事務所が発行。  
萩関係では、日本料理「花・  
味兆」や萩人におなじみのうどん  
の「どんどん」などを掲載。萩で  
朝あがった新鮮な魚を空輸し、そ  
の日のうちに東京で食べられるお  
店も紹介(56ページ)。

山口県東京事務所(霞が関 尚友  
会館)、おいでませ山口館(日本橋  
プラザビル)で配布します。  
(問) 山口県東京事務所  
(03・3502・3355)

## 出版情報

■図録「幕末明治の人物と風景」  
萩博物館所蔵古写真集成(1)  
萩博物館が収蔵する1000点

を超える幕末・明治期の古写真の  
中から142点の古写真資料、4  
点の参考資料を収録。  
編集・発行 萩博物館  
(問) 萩博物館  
(08388・255・6447)



B5判 99ページ  
価格 800円

■「山口ゆかりのお店ガイドブッ  
ク」  
首都圏にある「山口ゆかりのお  
店」57店舗を紹介したガイドブッ  
クを、山口県東京事務所が発行。  
萩関係では、日本料理「花・  
味兆」や萩人におなじみのうどん  
の「どんどん」などを掲載。萩で  
朝あがった新鮮な魚を空輸し、そ  
の日のうちに東京で食べられるお  
店も紹介(56ページ)。

山口県東京事務所(霞が関 尚友  
会館)、おいでませ山口館(日本橋  
プラザビル)で配布します。  
(問) 山口県東京事務所  
(03・3502・3355)



ポケットサイズ  
のA6版、無料

■創刊1000号記念「旅11月  
号」  
料理家の渡辺有子さんが「萩の

金太郎を訪ねて」萩を訪れま  
した(8ページ)。  
価格 1300円  
出版社 新潮社  
■「LEE 12月号」(11月7日発  
売)  
「渡辺有子さんのおいしい萩の  
旅」ゆつくりお食事、のんびりお  
みやげ探し(6ページ)。  
価格 650円  
出版社 集英社

## テレビ情報

■NHK総合「ひるブラ」  
全国各地の「旬」な場所をブラ  
り。四季折々、地域の魅力を生中  
継で届ける番組。志士の歩いた萩  
城下町と長州の港町として浜崎  
が2日にわたり紹介されます。  
放送日 11月28日(月)、29日(火)  
午後0時20分〜43分(予定)

## プレゼント

①「オイル・ルージュ(金太郎の  
オイル漬け)イタリアン」を2名様  
②県立萩美術館・浦上記念館の浮  
世絵ハガキ3枚セットを5名様。  
③図録「幕末明治の人物と風景」  
萩博物館所蔵古写真集成(1)を  
2名様  
■応募方法  
ハガキに品名、住所、氏名、電話  
番号、近況等を明記のうえ、萩  
ネットワーク協会プレゼント係ま  
で。11月末日締切り(消印有効)。

# イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

- 11月12日(土)～13日(日)  
◇萩ふるさとまつり 中央公園
- 11月13日(日)  
◇萩時代まつり 中央公園 市内各所
- 11月19日(土)～25日(金)  
◇萩クロマグロトーナメント 見島沖
- 12月3日(土)～4日(日)  
◇シクラメンフェア 道の駅「ハビネスふくえ」
- 12月10日(土)～1月6日(金)  
◇萩イルミネフェスタ JR萩駅前
- 12月11日(日)  
◇萩城下町マラソン 市内各所
- 12月27日(火)～31日(日)  
◇萩・年末お魚市 道の駅「萩しーまーと」
- 1月10日(火)～2月29日(水)  
◇萩・まちじゅう「味」めぐり 萩温泉郷 湯めぐりキャンペーン 市内各所



2011着物フォトコンテスト グランプリ賞「再会～また来たよ、萩」梶山豊(萩市)

## 32 萩の郷土料理・家庭料理

中澤さかな(道の駅萩しーまーと駅長) 500円  
海の幸・山の幸に恵まれた萩地域では、ちしゃなます・のっぺい・いとこ煮・蕪雑煮・金銀豆腐などの料理が有名ですが、それ以外にも、庶民が古くから受け継ぎ守り続けてきた郷土料理・家庭料理がたくさんあります。



## 萩ものがたり



申請 一般社団法人 萩ものがたり事務局  
込み (0838・25・3233)

## 31 絵図で見る萩の街道

一萩往還・石州街道・赤間関街道一  
山田稔(山口県文書館専門研究員) 600円

近年、江戸時代の絵図を手にした古い町並みや歴史の道の散策が人気を呼ぶなか、萩藩絵図方が製作した美しい街道絵図「行程記」と「御国廻御行程記」をもとに、萩地域の歴史の道を豊富な図版で紹介します。

## 山口県立萩美術館・浦上記念館だより ☎0838・24・2400

### 開館15周年記念 浮世絵名品300選

11月27日(日)まで

写楽、歌麿、北斎、広重一世紀の浮世絵師が織りなす江戸の世界へ

### ゲリーノ・トラモンティ展

12月10日(土)～平成24年2月12日(日)

イタリア・ファエンツァが育んだ色彩の魔術師トラモンティ(1915～1992)は、彫刻、陶芸、絵画の領域でも活躍した天与の表現者でした。東京国立近代美術館に次ぎ、日本で二番目となる開催。

■観覧料:一般1,000円、70歳以上、学生800円

■休館日:月曜日、11月28日(月)～12月9日(金)、12月26日(月)～1月1日(日)



△猫と文字 (1979年)



△水瓶 (1961年)

## 萩博物館だより ☎0838・25・6447

### 萩博物館 幕末明治の人物と風景

一藩都萩に眠る古写真から一  
11月20日(日)まで

### 藤田伝三郎翁生誕170年記念 日本の近代化を招いた萩の産業人脈

12月1日(木)～平成24年4月10日(火)



◇ダットサン14型ロードスター(日産自動車株式会社蔵)日産自動車株式会社となって、昭和10年(1935)最初に製造された乗用車。

関西財界のリーダー藤田伝三郎をはじめ、久原房之助、田村市郎、鮎川義介ら萩ゆかりの事業家たち。明治維新以降、日本の産業を切り拓き、現在の日本を代表する企業の基礎を築いた彼らの夢と情熱をかけた挑戦の軌跡を追う。

■観覧料:大人500円、高校・大学生300円、小・中学生100円 ■年中無休